

事務事業名		中央公民館維持整備事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	教育委員会事務局
総合計画体系	基本政策	4	ふるさとを学び育つ文化のまちづくり	課・室	中央公民館
	政策	02	社会教育・生涯学習の充実	係	
	施策	01	社会教育・生涯学習の充実	内線電話	344
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	10款	教育費	未計上	
	項	4項	社会教育費	実施期間	
	目	3目	公民館費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	公民館利用者	意図（どのような状態にしたいのか）	安全かつ快適に施設利用できる。
現状・課題	建設から40年超経過し、施設の劣化箇所が年々増えてきている。			
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	社会教育法		
事務事業概要	利用者の利便性を図るため、冷暖房機器を改修する。			
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容			活動量
	エアコンの室内機、室外機を入れ替える。			室内機 25台 室外機 4基

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	0	30,800,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	0	30,800,000	28,800,000	
決算（見込）額 A			円	0	30,800,000	—
財源内訳	国庫支出金		円			
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円		29,200,000	27,300,000
R2は予算額	一般財源		円	0	1,600,000	1,500,000
正規職員数			人	0.00	0.15	0.15
人件費 B			円	0	966,300	966,300
総事業費 A+B			円	0	31,766,300	29,766,300
市民1人当たりコスト			円	0	747	702

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
施設利用者数		維持	目標	72,500	人	54,000	人	54,500	人
			成果	52,190	人	未確定	人	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	維持整備に係る費用が今後増加することが見込まれることから、計画的な施設改修を進め、公民館利用者に安全かつ快適に利用いただく。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	下げる	成果	上げる
	引き続き計画的な施設改修に努める。						

